

町を彩るハンギングバスケット 製作観光客へのおもてなし

洞 爺湖町花と緑のまちづくり推進委員会が、5月26日入江にある緑化ハウスで、町内に飾るハンギングバスケットの製作を行いました。すみれの会の皆さんら12人が参加。

同バスケットは、草花などを植えた釣り鉢のことで、街路などに釣り下げて楽しめます。

今回製作したのは、4段のバスケットで、球根ベコニア黄色、トルミエア、コリウスライムなど8種類の花を組合せ作り上げました。作製したバスケットは、洞爺湖温泉街やJR洞爺駅前

前に飾られ、観光客の目を楽しませます。



ハンギングバスケット製作に汗を流すすみれの会の皆さん

6月1日、サッカー少年団・TユニティFC(平塚修司監督)の選手らが、洞爺湖町役場を訪



地区優勝の報告に役場を訪れたTユニティFCのメンバー

れ、真屋町長に、第12回岩内町長杯全道少年U-10サッカー岩内大会室蘭地区予選の優勝報告と本大会に臨む決意を語りました。

真屋町長は、「応援していますので、本大会では頑張ってください」とイレブンを激励。それに応じてキャプテンの勝木煌弥くんが「まずは予選を突破して一つずつ勝っていきたい」と意気込みを述べました。

サッカー少年団・TユニティFC 真屋町長に地区優勝を報告

小 学校の運動会を控え、洞爺湖スポーツクラブ(青木佐智子会長)が、6月2日から5回シリ

ーズで、毎週火曜日と金曜日に、虻田高校グラウンドで走り方教室を開きました。初回の2日には、児童約60人が参加しました。

新谷政照さん(洞爺湖町陸上競技協会)が、①足を速く動かす②腕を速く振る③まっすぐ走ることなど速く走るための基本を指導。児童らは何回も繰り返して行い、上手に走れるコツをつかんでいました。

早く走れるようになったよ 走り方教室でコツを伝授

6月4日、洞爺湖町少年の主張大会(洞爺湖町青少年健全育成連絡協議会主催)が、あぶたふれ合いセンターで行われ、町内各中学校からの代表5人が熱弁をふるいました。

最優秀賞に輝いたのは、虻田中学校3年山本楓夏さんで、「当たり前の幸せ」と題して、何気ない日々の暮らしの一つひとつに感謝することの必要性を訴えました。山本さんは、7月17日に開催の「少年の主張胆振地区大会」に洞爺湖町代表として出場します。

その他の賞は次のとおり

▽優秀賞 飯島胡桃さん(虻中3年)
・佐長香蓮(洞中3年)▽優良賞
佐長礼弥(洞中1年)・竹澤遥(温中3年)



最優秀賞に輝いた山本楓夏さん

洞爺湖町少年の主張大会 山本さん最優秀賞受賞

まちのわだい

